

報道関係者各位

2008年6月吉日

虎屋文化講演会

『わび茶の食礼 — 懷石』

講師 筒井 紘一先生

虎屋の文化活動の一環として今年も京都において講演会を開催します。
今回は、今日庵文庫長 筒井紘一先生をお招きし、日本文化に大きな位置を占める茶道、とりわけ懷石成立の背景や歴史について、お話ししていただきます。
是非多くの方々にご参加たまわりたく、誌面等においてご紹介頂ければ幸いに存じます。詳細は下記枠内をご参照ください。

虎屋文化講演会のご案内

テーマ 『わび茶の食礼 — 懷石』
講 師 筒井 紘一先生
(今日庵文庫長・京都学園大学人間文化学部教授、茶道資料館副館長)
日 時 2008年9月27日(土) 午後2時30分開演
午後4時終了予定
場 所 金剛能楽堂
京都市上京区烏丸通一条下ル
最寄駅 地下鉄 今出川
応募定員 400名(入場無料)
応募方法 往復はがきに郵便番号・住所・氏名・電話番号をご記入
の上、下記にお申し込みください。
(はがき1枚につきお一人様有効)
応募者多数の場合は抽選。
応募締切 2008年9月8日(月) 必着
申込み先 〒602-0911 京都市上京区烏丸通一条西入ル広橋殿町 400
(株)虎屋「虎屋文化講演会」係
主 催 株式会社 虎屋 京都店
お問合せ 京都管理部 文化事業課 075-431-4736

筒井紘一先生プロフィール

1940 年福岡県生まれ。早稲田大学文学部東洋哲学科卒業。

同大学大学院研究科修士課程日本文学専攻修了。

専門分野は茶道文化・食文化。千宗旦、茶の湯源流などを研究。

現在、今日庵文庫長、京都学園大学人間文化学部教授、茶道資料館副館長

ご著書は『懐石の研究—わび茶の食礼』（2002 年）『茶書の研究—数寄風流の
成立と展開』（2003 年）『すらすら読める南方録』（2003 年）他多数。

京都で開催した過去の講演会

- 1998 年 奈良教育大学学長 赤井達郎先生
「京の菓子 - 歴史と文化 - 」
- 2000 年 国立民族学博物館教授 熊倉功夫先生
「茶の湯と菓子」
- 2001 年 野村美術館学芸部長 谷 晃先生
「茶会記に見る菓子の世界」
- 2002 年 千家十職・塗師十二代 中村宗哲先生
「お菓子と器」
- 2003 年 株式会社虎屋社長 黒川光博
「和菓子とWAGASHI」
- 2004 年 国際日本文化研究センター所長 山折哲雄先生
「お菓子と宗教文化」
- 2005 年 京都造形芸術大学学長 芳賀徹先生
「京ブランドと和菓子」
- 2006 年 京都市歴史資料館 宇野日出生先生
「神さまのお菓子」
- 2007 年 京都造形芸術大学教授 中村利則先生
「茶室と茶事」

（2007 年より虎屋文化講演会に名称変更。肩書きは講演会当時）

* 講演会の聴講、取材、写真撮影等をご希望の方は、入場券をお送りしますのでご一報
くださいませ。